

結核定期健康診断結果報告(年報) ※記入例

(事業所職員用)

大分県知事 殿

報告年月日 平成 年 月 日

実施者の区分	事業所		
事業所の名称	東部病院		
事業所の所在地	大分県別府市大字鶴見字下田井14-1		
実施者名	東部 太郎		
担当者名	下田井 花子	電話	0977-67-4649
実施年月日	平成27年度(平成26年4月1日～平成27年3月31日の期間)		
対象者数	100 名	常勤役員を含む全従業員(夜勤者は、年2回健診をしますが、この報告では1件で数えてください。)	
受診者数 (一次検診者の数)	92 名	同一人が間接・直接・喀痰検査を併せて受けたときも1人として計上して下さい A (一次検診者数) = B+C+D	
間接X線検査者数	21 名	(B)一次検診を間接撮影で受けた人数(同一人が間接・喀痰検査を併せて受けたときも一人として計上して下さい)	
直接X線検査者数	70 名	(C)一次検診を直接撮影で受けた人数(同一人が直接・喀痰検査を併せて受けたときも一人として計上して下さい)	
喀痰検査者数	1 名	(D)一次検診を喀痰検査で受けた人数	
*喀痰検査者数(再掲)	(2) 名	一次検診でX線撮影(間接・直接)を受けた者	
要精密検査者数	6 名	一次検診(間接撮影・直接撮影)の結果、精密検査が必要とされた人数	
精密検査者	直接X線検査者数	2 名	要精密検査者のうち
	喀痰検査者数	1 名	要精密検査者のうち
有所見者	結核患者	1 名	精密検査の結果、結核患者
	潜在性結核感染者	0 名	精密検査の結果、潜在性結核感染者
	結核発病のおそれがあると診断された人数	0 名	精密検査の結果、結核発病のおそれがあると診断された人数
健康診断実施機関	〇〇病院、△△健診センター等多機関にて実施		
産業医の氏名	産業 一郎		

対象者	100名
受診者(一次健診)	92名
(検査方法内訳)	
間接撮影のみ	21名
直接撮影のみ	68名
喀痰検査のみ	1名
直接撮影と喀痰検査の両方を受診	2名
要精密検査(検査方法内訳)	6名
直接撮影	2名
喀痰検査	1名
CT	3名
有所見者	
結核患者	1名
未受診者(対象者-受診者)	8名
(未受診理由)	
妊娠	2名
体調不良	1名
退職	2名
新採用	2名
休職中	1名

結核定期健康診断の実施
 感染症法第53条の2第1項により、労働安全衛生法第2条第(3)号に規定する事業者の長は結核に係る定期的健康診断を行わなければならない。

結核定期健康診断の報告
 同法第53条の7第1項により、その結果を管轄する保健所長を経由して、都道府県知事に通報又は報告しなければならない。

注意：未受診者(=対象者数-受診者数)がある場合は下記に内訳を記入のこと。

	未受診者数	人間ドック	医療機関受診中	妊娠	育休中	病気休暇、退職	新採用	その他(具体的に)
*記入例	12	6	1	2		1	2	
	8			2		3	2	1(休職中にて未受診)